

平成20年度事業計画

付・平成19年度事業報告

平成20年4月

尼崎市教育委員会事務局 学校教育部

教育総合センタ

教育相談課

目次

平成20年度 事業計画

【教育総合センター】

1 教育総合センターの運営方針	p 1
はじめに	p 1
事業の概要	p 1
2 顧問・専任講師等	p 4
3 研究テーマ・研究の概要	p 4
4 教育総合センター研修体系	p 5
5 教職員研修計画内容	p 6
6 視聴覚センターの研修・普及事業	p 13
7 組織・事務分掌表	p 14
〔資料〕文科省・県教委等が実施する研修講座等に参加して行う研修一覧	p 15

中表紙

【教育相談課】

1 教育相談課の運営方針	p 16
はじめに	p 16
組織及び事業の概要	p 16
事業の内容と運営方針	p 16
2 主な事業概要	p 17
3 組織・事務分掌表	p 18

中表紙

平成19年度 事業報告

1 教育研究事業の概要報告	p 19
2 教職員研修事業報告	p 24
3 教育相談課の研修事業等報告	p 34
4 視聴覚センター - 事業報告	p 37
5 教科書センター - 事業報告	p 38
6 教育情報の収集・整理事業報告	p 38

中表紙

付 録

1 研修実施計画書及び実施報告書の提出について	
平成20年度(教務主任、研究主任、学年主任)研修実施計画書(様式1)見本	p 39
平成20年度(教務主任、研究主任、学年主任)研修実施計画書(様式1)	p 40
平成20年度20年目教員研修実施計画書(様式2)見本	p 41
平成20年度20年目教員研修実施計画書(様式2)	p 42
平成20年度(教務主任、研究主任、学年主任)研修実施報告書(様式6)	p 43
平成20年度20年目教員研修実施報告書(様式7)	p 44
2 研修会等の欠席届の提出について	p 45
欠席届の様式 教育総合センターの研修(様式3)	p 46
阪神南教育事務所が主催する研修(様式4)	p 47
県立教育研修所が主催する研修(様式5)	p 48

【教育総合センター】

1 教育総合センターの運営方針

はじめに

時代の要請に応え、自ら学び続ける意欲をもった人間を育成するためには、ひとりひとりの教職員がその使命と責任を自覚し、信頼と尊敬を得るよう自己を高めることが大切です。

専門職として不断の研究と修養に努める教職員の研修施設として、本市の教育の総合的な向上に資するため設置された教育総合センターが、意義あるものとなるよう運営を図ります。

また、子どもを取り巻く環境が急激に変化し、心の問題が大きな社会問題となっていることから、子どもや保護者、教師の悩みの解決に向けて支援を行います。

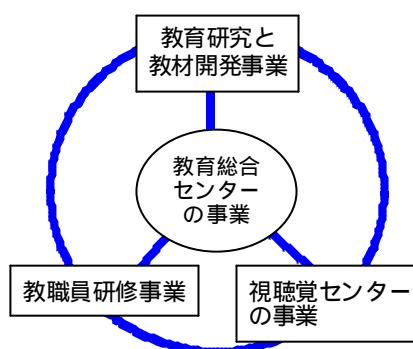
事業の概要

(1) 教育研究と教材開発

学校教育に関する専門的・技術的事項について、所属長の推薦を得て教員に研究員を委嘱し、所員と協力して実践的な研究を進めます。

成果は研究紀要にまとめ、関係者に配付するとともに、加盟団体の全国教育研究所連盟・近畿地区教育研究所連盟・兵庫県内教育研究所連盟や日本教育情報学会などで発表する機会を得るようにします。

また、研究成果を本センターの研修講座等で発表し、市内の学校教育の実践に広く活用できるようにします。



(2) 教職員研修

教職員の自主的・主体的研修活動をするためには、各教職員が自己の生涯にわたる研修に関するビジョンを確立し、これに基づいて、毎年度当初に**年間研修計画**を立案することが必要です。

また、ひとりひとりの教職員が、職務遂行の力量を向上させるためには、職務の遂行を通じて見いだした自分の課題について、研修を行い、自ら進んでその解決を図っていくことが大切です。

そのため、教育総合センターでは、そのような教職員の自主的・主体的研修活動を支援するための研修体系の整備を図ります。特に、教職員の**ライフステージ**に対応した多様な研修・研修講座を提供します。例えば、基本研修においても、受講指定の講座を最小限にし、受講回数のみを指定し、研修内容を選択できる研修体系を展開します。

さらに、研修の機会確保をより充実させるために、勤務時間外の研修機会の提供、研修に関する情報提供や指導者の派遣等により、教員の自主的・主体的研修活動を奨励・支援するよう努めてまいります。

(ア) 教職課題研修講座

人権教育、一般教養、教育法規、教育事務能力、情報システム活用及び民間企業や福祉施設での体験を中心とした社会体験研修の教職課題について実施します。

(イ) 教育相談研修講座

教育相談の充実を図るために、カウンセリング、生徒指導、不登校児童生徒支援、特別支援教育等の子ども理解の研修を実施します。

(ウ) 授業力向上研修講座

多様な指導方法の充実と授業力向上を図るため、道徳、学級経営、障害児、国際理解、福祉、環境、キャリア教育及び各教科の学習並びに公開授業、授業設計、視聴覚教材作成、教育研究・教材開発等の研修講座を実施します。

(エ) 学力向上対策研修講座

基礎学力向上対策として、つまずき対策事例演習、学習課題作成演習、評価問題作成演習、授業研究等を踏まえた研修講座を実施します。

(オ) 出前講座

学校長の要請に基づき、各教科での授業づくりや学習用コンピュータの校内研修を支援する出前講座を行います。

(カ) トワイライト自主研修講座

子どもの学びを支援する、より効果的な実践方法を考え、教育のプロとしての力量を高めるために、勤務時間外に研修講座を実施します。

(キ) 派遣研修

教職に関する専門性を高めるため、兵庫教育大学大学院への派遣研修（２年間）を実施します。

(3) 教育情報の収集と提供

教育に関する図書・資料・情報を収集し、利用しやすいように整備するとともに、教育あまがさき(２回)、教育総合センターだより(４回)を発行します。

また、教科書センターを常設します。

(4) 視聴覚センター事業

市民等を対象に、１６ミリ映写機操作技術講習会を実施するほか、１６ミリフィルムや映写機、ビデオテープ、液晶プロジェクタ等を貸し出します。

また、人権啓発活動に資するためのソフトの充実を図ります。

ライフステージに対応した研修講座群

1～4年目の若い教員向けの 研修講座群

ステップ・アップ研修
1～4年目教員研修
人権教育課題についての研修
情報モラル・セキュリティ入門研修講座
学級経営研修講座
理科実験安全研修講座
授業設計研修講座

子ども理解を深めたい教員向けの 研修講座群

カウンセリング基礎講座
生徒指導研修講座
不登校児童生徒支援研修講座
特別支援教育研修講座

中堅の教員向けの 研修講座群

社会体験研修講座
教育法規研修講座
情報管理・データベース入門研修講座
情報システム活用研修講座
教育研究 教材開発講座
(教育総合センター研究発表会)

管理職向けの 研修講座群

管理職人権研修
学校マネジメント研修
(メンタルヘルス、コーチング演習、
会議法、プレゼンテーション演習等)

ICT活用能力を高めたい 教員向けの研修講座群

表計算ソフト活用研修講座
統計処理入門研修講座
小学校情報教育研修講座
中・高情報活用推進研修講座
視聴覚教材作成研修講座
その他

2 顧問・専任講師等

教育研究および学校教育研究について、専門的な立場から大学教授等の指導・助言を受けます。また、教育総合センターの職員および教育研究員の資質向上を図り、当面する教育課題の解決を図ります。

種 別	氏 名	職 名
教育研究顧問講師	田中 耕治	京都大学大学院 教授
教育研究顧問講師	木原 俊行	大阪教育大学 教授
学校教育専任講師	堀江 祐爾	兵庫教育大学 教授
学校教育専任講師	原 克彦	目白大学 教授

3 研究テーマ・研究の概要

研究部会名	研究テーマ	研 究 の 概 要
教育相談	開発的な教育相談	好ましい人間関係づくりをめざして、カウンセリングの手法を取り入れ、児童生徒の集団の質を高める研究を行う。
国語科教育	確かな言葉の力を育てる指導の研究	子どもの実態から指導方法を工夫して、確かな言葉の力を育てる。
算数・数学科教育	算数・数学の基礎学力向上をめざして	小中連携を通して、児童生徒のつまずく原因とその方策を研究する。
理科教育	科学的思考を育む指導の研究	実験を通して、科学的思考を育成するための指導について研究を行う。
外国語活動	小学校英語活動の研究	小学校英語活動における、コミュニケーション能力を養う授業のあり方を探る。
小学校情報教育	個別ドリルシステムの効果的な活用について	基礎学力向上に向けて、個別ドリルシステムを利用した効果的な指導方法についての研究を行う。
デジタルコンテンツ活用	デジタルコンテンツを活用した効果的な指導方法の研究	デジタルコンテンツを活用した教科学習の実践的研究及びその教育的効果についての考察を行う。
生徒指導	公立学校の社会的及び法的存在に関する一考察	公立学校の現状を基に社会的、法的な視点からその存在に関し考察する。

4 平成20年度 教育総合センター研修体系

種別	中分類	研修・研修講座名	内容・領域(例示)	対象	備考	講座数	実施回数		各基本研修の選択領域(数字は講座数)						
							夏季	課業中	初任者必修	初任者選択	2-3年目必修	4年目必修	教務・研究・学年主任選択		
														1	1
基本研修	職階別研修	校・園長研修	学校経営課題	校長・園長		1		1							
		教頭研修	学校経営課題	教頭		1		1							
		2年目教頭派遣研修	民間企業派遣	2年目教頭		1	6								
		管理職人権研修	学校経営のための人権課題	校長・園長、教頭	管理職の内1人	1		1							
		学校マネジメント研修	メンタルヘルス、コーチング演習、OJT等 プレゼンテーション、学校ホームページ等	校長・園長、教頭	人権研修を受講しない管理職はいずれか1つを選択。	1		1							
		新任校・園長研修	校長の職務	新任校長・園長		1		1							
		新任教頭研修	教頭の職務	新任教頭		1		1							
		新任管理職コンピュータ研修	AMA-NET・通信の基本管理等	新任校長、教頭		1		3							
	職務別研修	教務主任研修	教務主任の職務	教務主任	残り1回は指定の専門研修から選択	1	1								
		研究主任研修	研究主任の職務	研究主任		1	1								
学年経営研修		学年主任の職務	学年主任		1	1									
学校安全推進研修		安全・防災教育 健康安全	安全主任 養護教諭		1	1									
教育用コンピュータシステム管理研修		教育用コンピュータシステムの管理と運用	全校種情報教育担当教員		1	1									
経験年数別研修		1年目教員研修	人権課題(本市の人権教育の方針含む)	初任者研修対象者		1	1		1						
	尼崎養護学校体験 教育実践力向上		マンツーマン研修		1		87	1							
	ステップ・アップ研修	初任者研修対象者	服務、尼崎の歴史、AMA-NETメール活用(1D発行含む) 実践研究の進め方、情報モラル 指導案作成の基礎、授業デザイン入門 子ども理解、生徒指導入門、学級経営 救急措置法 カウンセリング入門、特別支援教育 学習用コンピュータシステムの活用 ICT活用のスキルアップ 効果的なプレゼンテーション 授業設計入門			1	1		1		1				
			2年目教員研修	人権教育課題	勤続2年目教員	公開授業研修講座(2回選択) と合わせて基本研修。	1	1				1			
			3年目教員研修	人権教育課題	勤続3年目教員		1	1							
			4年目教員研修	人権教育課題 異校種交流	勤続4年目教員	公開授業研修講座(1回選択) と合わせて基本研修。	1	1		67				1	
			1~4年目養護教員研修	保健室管理の基本	勤続1~4年目養護教員		1	1							
			20年目教員研修	任意の研修を選択	勤続20年目教員		(2)	(2)							
			管外転入教員研修	尼崎の教育の現状など	管外転入教員	初任研修対象者除く	1		1						
			教職課題研修講座	人権教育研修講座	部落差別、在日外国人差別、ニュー・カマー問題、男女共同参画、障害者差別、いじめ、老人問題、子どもの人権、児童虐待防止等	全教職員		3	3						
	一般教養研修講座	産業界の動向・事情、法律問題、医事問題、時事問題等 接遇の基本		全教職員		2	2								(1)
	社会体験研修講座	民間企業派遣 福祉施設派遣		全教職員	詳細は「派遣研修事業」	1	3		1						(1)
教育法規研修講座	教育と法律問題	全教職員		学校運営・危機対応能力向上	1	1								(1)	
表計算ソフト活用研修講座	成績処理入門	全教職員		電子ポートフォリオ、備品管理等	1	2									(1)
統計処理入門研修講座	統計処理・情報分析入門				1	1									(1)
プレゼンテーション入門研修講座	説明力向上・プレゼンテーション演習				2	4									(1)
情報管理・データベース入門研修講座	情報管理・データベース入門				1	1									(1)
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	情報モラル・セキュリティ入門				2	4									(1)
事務の合理化研修講座	ファイル管理とセキュリティ				1	1									(1)
情報システム活用研修講座	学校・園ホームページ作成				2	4									(1)
学校事務支援システム活用研修講座	学校事務ソフト活用				事務職員		1		3						
教育相談研修講座	カウンセリング基礎講座	対人関係能力育成・向上	全教職員		2	2								(1)	
	生徒指導研修講座	子ども理解、非行対策、保護者対応、保護者との連携等		1	1									(1)	
	不登校児童生徒支援研修講座	不登校問題への対応		1	1									(1)	
	特別支援教育研修講座	LD、ADHD児、高機能自閉症理解等		2	2									(1)	
専門研修	授業力向上研修講座	道徳教育研修講座	道徳教育	全教員		1		1							
		学級経営研修講座	学級経営			1	1			(1)					
		国際理解教育研修講座	国際理解教育			1		1							
		福祉教育研修講座	福祉教育			1	1								
		環境教育研修講座	環境教育			1	1								
		キャリア教育研修講座	キャリア教育			1	1								
		国語科教育研修講座	国語科教育			3	3								
		社会科教育研修講座	社会科教育			1	1								
		算数・数学科教育研修講座	算数・数学科教育			2		2							
		理科実験安全研修講座	理科実験安全			2	1	1					(1)		
		理科教育研修講座	理科教育			1	1								
		生活科教育研修講座	生活科教育			1	1								
		幼児教育研修講座	幼児教育			2	2								
		音楽科教育研修講座	音楽科教育			1	1								
		図工・美術科教育研修講座	図工・美術科教育			1	1								
		体育科教育研修講座	体育科教育			2		2					(1)		
		英語科教育研修講座	英語科教育			2	2								
		小学校外国語活動	小学校外国語活動			1	1								
	総合的学習研修講座	総合的学習	2	3											
	図書館教育研修講座	図書館教育	1	1											
技術・家庭科教育研修講座	技術・家庭科教育	1		1											
食育研修講座	食育	全教職員		1	1										
小学校情報教育研修講座	小学校情報教育	小学校教員		1	2										
中・高情報活用推進研修講座	中・高等学校情報教育	中・高等学校教員		1	1										
公開授業研修講座	公開授業研修講座	国語、社会、算数、数学、理科、英語等教科教育領域の公開授業&指導助言・研究協議	全教員		16		16		(1)	2		1	(1)		
	授業設計研修講座	授業設計と情報活用(AMA-NET DB活用含む) 指導案作成演習集中研修講座	初任者研修対象者		4		4		(2)						
	視聴覚教材作成研修講座	動画を使った教材作成	全教員		2	4									
	教育研究・教材開発講座	教育総合センター研究員研修 教育総合センター研究発表会	研究部員 全教員	詳細は、「教育研究事業」。 毎年2月20日前後の火曜日に実施。	1		1			(1)			(1)		
学力向上対策研修講座	学力向上対策研修講座	学力向上 学力向上演習	全教員		1	1							(1)		
	学力向上演習	全教員		1	1								(1)		
特別研修	出前講座	小学校コンピュータ特別研修	学習用コンピュータ活用	小学校教員	学校のコンピュータ室利用	1		45						上記の列の意味について	
		ICT活用特別研修	ICT機器等の活用	全教員	学校長の依頼に基づいて、指導主事が出前の研修を実施。	随時	随時							基本研修として選択する専門研修は、各研修ごとに指定した講座群から選択する。	
		学級経営特別研修		全教員		随時	随時							上記の欄の数値は、各基本研修で、受講必須の講座数を示す。	
		授業づくり特別研修		全教員		随時	随時							()内の数値は、選択可能な講座数を示す。いずれも、研修受講者から数えた数値。	
	トワイライト自主研修講座	授業づくり	教科等の授業設計等	全教職員	教職員の勤務時間外に実施する自主研修講座。原則として、課業中の木曜日の夕刻に実施。	11		11							
		学級経営	生徒指導・保護者対応等												
	情報教育	コンピュータの操作演習等													
	教育事務	成績処理等													
	教養	法的知識等													
合計							132	84	271	8	10	3	3		

5 教職員研修計画内容

(1) 基本研修

職階別研修

(実施時期で、夏季は夏季休業中)

研修 講座名	実施時期	目的	テーマ	対象	教務・研究・学年主任選択研修
校・園長研修	6月	管理職として、広い視野と洞察力の上に立って、今後の学校経営の在り方を考える。	講話「学習指導要領改訂のポイント」	校・園長	
教頭研修	11月	管理職としての職務について理解を深め、効果的な学校経営の在り方を考える。	講話「これからの教育の方向」	教頭	
2年目教頭派遣研修	夏季	民間企業の諸活動を実際に体験することにより、視野を広める。	民間企業派遣研修	2年目教頭	
管理職人権研修	7月	人権教育の今日的課題についての理解を深め、学校づくりに生かす。	講話「人権教育の中の同和教育について」	校・園長 教頭	
学校マネジメント研修	9月 ～ 10月	学校を活性化するための組織マネジメント力を養う。	講話「教職員のための心のケア」	校・園長 教頭	
	9月 ～ 10月	コンピュータを利用したプレゼンテーションについて理解を深め、教育活動等の説明に関する技術を習得する。	講話「アカウントビリティに生かすプレゼンテーション」	校・園長 教頭	
新任校・園長研修	4月	管理職としての職務について理解を深め、望ましい学校・園経営の在り方を考える。	講話「新任校・園長に望む」	新任校・園長	
新任教頭研修	4月	管理職としての職務について理解を深め、望ましい学校経営の在り方を考える。	講話「新任教頭に望む」	新任教頭	
新任管理職コンピュータ研修	4月	管理職としての職務について理解を深め、教育用コンピュータシステムの有効利用を図る。	教育用コンピュータシステムの管理と運用	新任校長 新任教頭	

職務別研修

研修 講座名	実施時期	目的	テーマ	対象	教務・研究・学年主任選択研修
教務主任研修	夏季	新しい教育課題について研修し、学校・園の運営に役立てる。	講話「学力向上とミドルリーダーの役割」	園務主任 教務主任 教務部長	
研究主任研修	夏季	学校における組織的、計画的な研究の在り方を理解し、効果的な学校運営に役立てる。	講話「校内研修の在り方について」	研究主任	
学年経営研修	夏季	学年運営について理解を深め、効果的な学年経営を図る。	講話「これからの学年経営に求められるもの」	学年主任	
学校安全推進研修	夏季	保健指導のあり方や学校事故の原因や内容についての理解を深め、保健指導・安全教育の指導力の充実を図る。	講話「今、学校に求められる安全指導」	安全主任	
	11月		講話「子どもの健康を守るために」	養護教諭	

研修 講座名	実施時期	目的	テーマ	対象	教務・研究・学年主任選択研修
教育用コンピュータシステム管理研修	4月	教育用コンピュータシステムについて理解を深めるとともに、管理と運営に関する知識や技術を習得する。	教育用コンピュータシステムの管理と運用	小・中・特別支援学校情報教育担当教員	

経験年数別研修

研修 講座名	実施時期	目的	テーマ	対象	教務・研究・学年主任選択研修
1年目教員研修	6月	教員としての自覚を促し、実践への意欲を高める。	講話及び体験「尼崎養護学校の一日」	初任者研修対象者	
	夏季	教員としての自覚を促し、実践への意欲を高める。	講話及び演習「学級における人権教育をどう進めるか」	初任者研修対象者	
	通年	教員としての自覚を促し、実践への意欲を高める。	教育実践力向上、マンツーマン研修	初任者研修対象者	
ステップ・アップ研修	5月～2月	教員としての自覚を促し、教育課題を実践的に学びスキルアップを図る。	講話及び演習「特別支援教育」「服務・接遇、AMA-NETメール活用(1D発行含む)」「実践研究の進め方(センターの研究の概要)、情報モラル」「指導案作成の基礎・授業デザイン入門」「児童生徒理解、保護者との連携、学級経営」「救急措置法」「カウンセリング入門、研究部会の取り組みから学ぶ」「学習用コンピュータシステムの活用等」「ICT活用のスキルアップ」「効果的なプレゼンテーション」「授業設計入門」等	初任者研修対象者	
2年目教員研修	夏季	教員として、教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動ができる力量を高める。	講話「自尊感情の育成」	勤続2年目教員	
3年目教員研修	夏季	教員として、教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動ができる力量を高める。	講話及び演習「男女共同参画社会をめざして」	勤続3年目教員	
4年目教員研修	夏季	教員として、教育理論と実践の統合を図り、創造的な教育活動ができる力量を高める。	講話及び演習「グローバルizmと子どもの人権」	勤続4年目教員	
	6月～2月		「異校種交流研修」		
1～4年目養護教員研修	夏季	養護教諭の新たな役割や求められる資質について学び、指導力の向上を図る。	講話及び演習「日々の保健室指導」	勤続1～4年目養護教員	
20年目教員研修	通年	これからの教育課題を理解し、中堅教員として教育の理論と広い視野を身につける。	専門研修から2回受講	勤続20年目教員	
管外転入教員研修	4月	尼崎市の教育の現状と課題について理解し、実践への意欲を高める。	講話「尼崎の教育の現状」	管外転入教員	

(2) 専門研修

教職課題研修講座

研修講座名	実施時期	目的	テーマ	対象	教務・研究・学年主任選択研修
人権教育研修講座	夏季	教育の本質に根ざした人権教育を推進するため、人権にかかわる教育課題に対する理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「人権教育の参加型学習を考える」	全教職員	
	夏季		講話「ワールドカップ審判が見た多文化共生とは」	全教職員	
	夏季		講話「子どもの人権について」	全教職員	
一般教養研修講座	6月	社会の動向等、教育界だけでなく他の領域の知恵に学び、視野を広げる。	講話「接遇の基本」	全教職員	
	夏季		講話「異業種の智慧に学ぶ」	全教職員	
	夏季		講話「現代社会のわすれもの」	全教職員	
社会体験研修講座	夏季	民間企業の諸活動を実際に体験することにより、視野を広め、教員としての在り方を見直す。	教員民間企業派遣研修	全教員	
	夏季	福祉施設の諸活動を実際に体験することにより、社会福祉に関する認識を深め、教員としての在り方を見直す。	教員福祉施設派遣研修	全教員	
教育法規研修講座	夏季	教育法規の趣旨を学び、学校経営や教育実践に生かす。	講話「教職員のための法知識」	全教職員	
表計算ソフト活用研修講座	夏季	表計算ソフトを活用するための知識と技術を習得し、教育活動の充実を図る。	演習「成績処理入門」	全教職員	
統計処理入門研修講座	夏季	アンケート等の集計を処理するための知識と技術を習得する。	演習「統計処理入門」	全教職員	
プレゼンテーション入門研修講座	夏季	教育活動に活かすための基本的なプレゼンテーション技能を習得する。	演習「プレゼンテーション入門」	全教職員	
情報管理・データベース入門研修講座	夏季	データベースを利用する知識と技術を習得し、教育活動の充実を図る。	演習「情報管理・データベース入門」	全教職員	
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	夏季	学校での情報管理の重要性と社会的責任を考え、漏洩対策の基本的な知識技能を習得する。	演習「学校における情報モラルとセキュリティ」	全教職員	
事務の合理化研修講座	夏季	教育事務能力を養うための知識と技術を習得し、教育活動の充実を図る。	ファイル管理とセキュリティ	全教職員	
情報システム活用研修講座	夏季	学校園のホームページに特化して、適切な情報発信を考える。	演習「学校園ホームページによる適切な情報発信」	全教職員	
学校事務支援システム活用研修講座	6月	学校事務処理支援システムの活用方法を習得し、効率的かつ円滑な業務の遂行を図る。	演習「学校事務支援システムの活用」	事務職員	

教育相談研修講座

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
カウンセリング基礎講座	夏季	児童生徒への理解を深め、教職員のカウンセリングマインドの向上を図る。	講話「音楽療法とカウンセリング」	全教職員	
	夏季	児童生徒への理解を深め、教職員のカウンセリングマインドの向上を図る。	講話「カウンセリングセミナー」 関わる側の質向上のため	全教職員	
生徒指導研修講座	夏季	児童生徒の問題行動を把握し、児童生徒理解を高め、指導力の向上を図る。	講話「児童虐待の実態とその防止について」	全教職員	
不登校児童生徒支援研修講座	夏季	不登校の児童・生徒の実態と支援の在り方について、理解を深める。	講話「不登校への理解とこれからの支援のあり方」	全教職員	
特別支援教育研修講座	夏季	教育的支援を要する子どもたちの教育における理論と実践について、理解を深める。	講話「学校・園に求められる特別支援とは」	全教職員	
	夏季	特別支援教育における理論と実践について理解を深める。	講話「発達障害の理解と指導」	全教職員	

授業力向上研修講座

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
道徳教育研修講座	11月	児童生徒の心情を大切にする授業の在り方について研修し、指導力の向上を図る。	研究授業及び講話「確かな道徳授業の実践をめざして」	全教員	
学級経営研修講座	夏季	児童生徒理解をもとにした学級経営について研修し、指導力の向上を図る。	講話「居場所は授業の中でこそ」	全教員	
国際理解教育研修講座	2月	国際理解教育の理念を踏まえ、その今日的課題を理解し、実践の方法を学ぶ。	講話「身近なことから国際理解」	全教員	
福祉教育研修講座	夏季	福祉に関する理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「福祉の心を育てる」	全教員	
環境教育研修講座	夏季	身近な自然や環境問題について理解を深め、指導力の向上を図る。	演習「明日からできる環境教育」	全教員	
キャリア教育研修講座	夏季	キャリア教育における理論と実践について理解を深める。	講話及び演習「キャリア教育について」	全教員	
国語科教育研修講座	夏季	国語科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「伝え合う力の育成とその日常化」	全教員	
	夏季	国語科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「PISA型読解力を育む説明文の指導」	全教員	
	夏季	国語科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「ことばにあふれた楽しい国語科指導」	全教員	
社会科教育研修講座	夏季	社会科教育についての理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「社会科授業づくりについて」	全教員	

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
算数・数学 科教育研修 講座	6月	新しい教育課題に取り組み、児童生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	公開授業及び研究協議 (小学校教員による公開 授業)	全教員	
	11月		公開授業及び研究協議 (中学校教員による公開 授業)	全教員	
理科実験安全 研修講座	7月	理科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	演習「安全に実験を行う ために」	全教員	
	夏季		演習「安全に実験を行う ために」	全教員	
理科教育研 修講座	夏季	理科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る。	演習「理科を好きにさせる 授業づくり」	全教員	
生活科教育 研修講座	夏季	実践例を通して学習活動の場づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。	講話及び演習「生活科に 生かすおもちゃづくり」	全教員	
幼児教育研 修講座	夏季	幼児教育についての理解を深め、保育実践における指導の充実を図る。	講話 「保育における見 どころ・勘どころ」	全教員	
	夏季	幼児教育についての理解を深め、保育実践における指導の充実を図る。	講話及び演習「子どもの 感性を育てよう」	全教員	
音楽科教育 研修講座	夏季	表現・鑑賞の活動を通して、音楽の基礎的な指導技術を学び、指導力の向上を図る。	講話及び演習「情操教育 を育む音楽指導」	全教員	
図工・美術 科教育研修 講座	夏季	図工・美術科に関する専門性を深めるとともに、造形的な創作活動について研修し、指導力の向上を図る。	講話及び演習「一人ひとり の思いが広がる題材と 指導の工夫」	全教員	
体育科教育 研修講座	6月	体育科に関する専門性を深めるとともに、児童生徒の主体的な学習を促す実技指導の技術を身につけ、指導力の向上を図る。	演習「体育大会に使える リズム体操」	全教員	
	7月		演習「泳法指導」	全教員	
英語科教育 研修講座	夏季	英語教育の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。	講話及び演習「実践的コ ミュニケーション能力の 育成をめざして」	全教員	
	夏季	英語教育の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。	講話及び演習「基礎学力 をつける授業づくり」	全教員	
小学校外国 語活動研修 講座	夏季	小学校英語活動の指導内容と方法について研修し、指導力向上を図る。	講話・演習「小学校英語 活動の理論と実践」	全教員	
総合的学習 研修講座	夏季	「総合的な学習の時間」のねらいを踏まえ、学校の実態に応じた学習活動について理解を深め、指導力の向上を図る。	講話「総合的な学習の時 間に何を求めるか」	全教員	
	夏季		講話及び演習「ICTを 活用した総合的な学習の 時間」	全教員	
図書館教育 研修講座	夏季	学校図書館の積極的な活用を図り、児童生徒の自発的な学習活動を支援する。	講話及び演習「読書活動 のすすめ」	全教員	

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
技術・家庭 科教育研修 講座	11月	技術・家庭科の授業実践を図る 技術を取得する。	演習「授業に生かす教材 づくり」	全教員	
食育研修講 座	夏季	子ども達の生きる力の基礎とな る「食育」の積極的な推進を図 る。	講話「心とからだを元気 にする食育のススメ」	全教職員	
小学校情報 教育研修講 座	夏季	情報教育についての理解を深め、教 科等における児童の情報活用能力育 成をめざした実践的な指導力の向上 を図る。	講話及び演習「子どもた ちの情報活用能力を育成 しよう」	小学校教員	
中・高情報 活用推進研 修講座	夏季	教科情報の指導方法と内容につ いて研修し、指導力の向上を図 る。	講話及び演習「実践事例 に学ぶ情報活用」	中・高等学 校教員	
公開授業研 修講座	10月 ～ 11月	各教科の教育理論と実践の統合 を図り、創造的な教育活動の指 導力を高める。	研究授業及び研究協議 1年目教員による4本の授業 (小学校2本・中学校2本)	全教員	
	6月 ～ 2月	各教科の教育理論と実践の統合 を図り、創造的な教育活動の指 導力を高める。	研究授業及び研究協議 2年目教員による4本の授業 (小学校2本・中学校2本)	全教員	
	6月 ～ 2月	各教科の教育理論と実践の統合 を図り、創造的な教育活動の指 導力を高める。	研究授業及び研究協議 3年目教員による4本の授業 (小学校2本・中学校2本)	全教員	
	6月 ～ 2月	各教科の教育理論と実践の統合 を図り、創造的な教育活動の指 導力を高める。	研究授業及び研究協議 4年目教員による4本の授業 (小学校2本・中学校2本)	全教員	
授業設計研 修講座	5月	授業設計のための情報活用につ いて理解を深め、指導力の向上 を図る。	講話及び演習「ICTを活 用した指導案作成演習」	初任者研修 対象者	
	1月	授業設計のための情報活用につ いて理解を深め、指導力の向上 を図る。	演習「ICTを活用した授 業づくり」	初任者研修 対象者	
	3月 3日 (火)	教員としての自覚を促し、教育 理論を学びスキルアップを図 る。	講話及び演習「指導案作 成演習」	初任者研修 対象者	
視聴覚教材 作成研修講 座	夏季	視聴覚教材制作のための制作技 法を習得し、教材作成に役立て る。	演習「動画を使った教材 作成」	全教員	
教育研究・ 教材開発講 座	5月	研究活動に向けてスキルアップ を図る。	講話「研究に向けて」	研究部員	
	2月	研究成果を発表し、学校・園及 び関係機関での研究推進と教育 実践の参考に資する。	教育総合センター研究発 表会	全教職員	

基礎学力 向上対策研修講座

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
学力向上対 策演習講座	夏季	尼崎の子どもたちの確かな学力の獲得とさらなる向上をめざし、学力の実態を把握し、自らの授業や取り組みを振り返り改善を図る。	講話「基礎学力の向上に向けて」(1)	全教員	
	夏季		講話「基礎学力の向上に向けて」(2)	全教員	

(3) 特別研修

出前講座

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
小学校 コンピュータ 特別研修	10月 ～ 3月	情報教育についての重要性とその内容について理解し、学習用コンピュータシステムの基本操作習得を図る。	演習「学習用コンピュータシステムの活用」	小学校教員	
ICT活用特 別研修	通年	ICT機器の利活用を行い、教育活動の充実を図る。	演習例「教育に生かすICT機器の活用」	全教員	
学級経営特 別研修	通年	児童生徒理解をもとにした学級経営について研修し、指導力の向上を図る。	演習及び講話例「子どもを生かす学級経営」	全教員	
授業づくり特 別研修		各教科等についての理解を深めるとともに指導内容と方法について研修し、指導力の向上を図る	演習例「実践に生かすための授業づくり」	全教員	

トワイライト自主研修講座

研修 講座名	実施 時期	目 的	テ ー マ	対 象	教務・研究・学年 主任選択研修
授業づくり・ 学級経営・ 情報教育・ 教育事務・ 教科指導・ 教職教養等	6月 ～ 11月 の 木曜	学びを支援する効果的な実践方法を考え、力量を高め、教職員相互のネットワーク化を図り、ノウハウを共有する。	教科等の授業設計・評価問題作成等について、コンピュータの操作演習、成績処理方法等の演習、教職の課題に対応して、講座を計画。 詳細は別途講座案内をします。	全教職員	

6 視聴覚センターの研修・普及事業

(1) 研修事業

16ミリ映写機操作技術講習会

目的	16ミリ映写機の基礎知識及び操作技術の習得を図る。
対象	18歳以上の市内在住・在学及び在勤者
回数	3回 平成20年6月18日(水)・7月16日(水)・11月19日(水)
内容	講話「16ミリフィルムと映写機」 映画「16ミリ映写機の原理と構造」 実技「16ミリ映写機の操作」

視聴覚室機器操作講習会

目的	視聴覚機器(教育総合センター視聴覚室)の操作技術の習得を図る。
対象	視聴覚センター利用希望者
回数	随時
内容	講話と演習「視聴覚機器の操作法」 音声 - マイク、カセットレコーダー 映像 - ビデオカメラ、データビューア、ビデオプロジェクター等

ビデオ編集機操作講習会

目的	ビデオ編集の基礎知識及びビデオ編集機の操作技術の習得を図る。
対象	学校・社会教育関係者
回数	随時
内容	講話「ビデオのダビングとビデオ編集の概要」 演習「ビデオ編集 - アッセンブル編集 - 」

(2) 普及事業

児童・生徒のアナウンス教室

目的	アナウンスの基礎知識及び初歩的な技術の習得を図る。
対象	市内在学の小・中・高校生
回数	2回連続 平成20年8月1日(金)の午前・午後
内容	講話「アナウンスに適した発声法」 演習「アナウンスの実際」

7 組織・事務分掌表

平成20年4月1日現在

教育総合センター所長		平垣 新一
研修担当		
教職員研修 教育に関する調査・研究・教材開発 教育総合センターの運営・計画調整 予算・管理 庶務 文書管理 教育情報収集・整理・提供 情報誌の発行 教科書センターの管理		
係長	福田 肇	研修担当の統括、校・園長、特別研修 教育総合センターの運営・計画調整、予算・管理、文書管理
指導主事	鈴木 美臣	教頭、2年目教頭派遣、学校マネジメント、新任校長、新任教頭、異校種交流、一般教養、社会体験、生徒指導、算数・数学科、英語科、学力向上対策、公開授業（2年目教員）
指導主事	藤本 吉将	管理職人権、研究主任、ステップ・アップ、1年目教員、4年目教員、管外転入教員、人権、カウンセリング基礎、学級経営、国語科、技術・家庭科、食育、公開授業（1年目教員）
指導主事	小原 誠	学年経営、学校安全推進、1～4年目養護教員、20年目教員、不登校児童生徒支援、特別支援、キャリア教育、社会科、理科、生活科、音楽科、図工・美術科、総合的学習、公開授業（4年目教員）
指導主事	重信 親秀	教務主任、1年目教員、2年目教員、3年目教員、一般教養、教育法規、道徳、国際理解、福祉、環境、幼児、体育科、小学校外国語活動図書館、公開授業（3年目教員）
主任	高橋 正広	予算・決算、複合施設の維持管理、庶務
嘱託員	倉田 利彦	情報誌の発行、学級経営相談、生涯学習施設連絡会議
嘱託員	幾田みよき	資料の収集・整理・提供、教科書センターの管理
情報教育担当		
教職員研修 情報教育に関する調査・研究・教材開発 ICT活用・ネットワークシステム活用 複合施設の維持管理 視聴覚センターの運営・計画調整		
係長	米田 浩	情報教育担当の統括、研修管理、視聴覚センターの運営・計画調整、情報モラル・セキュリティ、個別ドリルシステム
指導主事	藤井健三郎	AMA-NETの管理（ネットワーク、メール、ノーツ等）教育用PCシステム管理、情報管理・データベース、中・高情報活用、新任管理職PC、初任者対応（中）
指導主事	上原 郁雄	情報教育の推進（幼・中）学習用PC（中）初任者対応（中）事務の合理化、統計処理、ホームページ管理
指導主事	大濱 洋治	情報教育の推進（小・特別支援）学習用PC（小・特別支援）学校マネジメント、プレゼンテーション、初任者対応（小）授業設計、総合的学習、学力向上
嘱託員	津川 圭司	視聴覚センターの運営、視聴覚ライブラリーの管理、16ミリ映写機操作技術、アナウンス教室、複合施設の維持管理、学校事務支援システム関係、情報教育消耗品管理

[資料] 文科省・県教委等が実施する研修講座等に参加して行う研修一覧

	研修名・講座名	対象
文部科学省 独立行政法人 教員研修 センターの 講座に参加 して行う研 修	中央研修講座	全校園種教員
	海外派遣研修	全校園種教員
	特別研修	全校園種教員
	教職員派遣研修(理科教育)	理科教育を担当する全校種教員
	教職員派遣研修(産業教育)	産業教育を担当する中・高等学校教員
県立特別支 援教育セン ターの講座 に参加して 行う研修	新任特別支援学級担当教員等研修	小・中学校の新任特別支援学級担当教員及び新任通級指導担当教員
	基礎研修	特別支援学校及び幼・小・中・高等学校教員
	実技研修	小・中学校の特別支援教育担当教員
	課題別研修	特別支援学校及び小・中学校の特別支援教育担当教員
	学校訪問研修	小・中・特別支援学校教員
	自由研修	幼・小・中・特別支援・高等学校教員
	訪問研修	幼・小・中・特別支援・高等学校教員
県立教育研 修所の講座 に参加して 行う研修	一般研修	全校園種教員
	職務研修	全校園種教員
	自由研修	全校園種教員
県教委主催 の研修会等 に参加して 行う研修	学校経営研修講座(新任校長研修)	小・中・特別支援学校新任校長
	学校経営研修講座(新任教頭研修)	小・中・特別支援学校新任教頭
	阪神南地区学校経営研究協議会	小・中・特別支援学校校長
	幼稚園経営研修会	幼稚園園長・教頭等
	初任者研修	幼・小・中・特別支援・高等学校初任者
	教職経験者研修(5年経過及び5年目)	平成15(2003)・16(2004)年度採用小・中・特別支援学校教員
	5年・15年次高校教員研修講座	平成16(2004)・6(1994)年度採用高等学校教員
	10年経験者研修	平成10(1998)年度採用小・中・特別支援学校教員
	教職経験者(中堅教員)研修(15年目)	平成6(1994)年度採用小・中・特別支援学校教員
	長期研修休業制度研修	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員
	長期社会体験研修(チャレンジ研修)	小・中・特別支援・高等学校(県費)教員
	小学校教員人権教育研修会	小学校教員
	中・特別支援学校教員人権教育研修会	中・特別支援学校教員
	防災教育研修会	全校種防災教育担当教員
	運動部活動指導者研修会	運動部を指導している中・高等学校教員
	小学校教員体育実技研修会	小学校教員
	学校体育実技指導者講習会	中・特別支援・高等学校体育担当教員
	学校体育実技武道認定講習会	武道を指導している全校種教員
	小学校教育課程研究集会	小学校教員
	中学校教育課程研究集会	中・特別支援学校教員

【教育相談課】

1 教育相談課の運営方針

はじめに

近年、生活環境は大きく変化し、豊かな人間関係と望ましい社会体験が減少する傾向にあり、子どもたちの心や発達にも様々な歪みが生じています。

本市においても、いじめ、不登校、キレる子ども、青少年の非行問題、しつけや子育て不安、虐待、LD・ADHD等、多岐にわたる相談に対応してまいりました。

本年度も、教育相談課のスタッフ13名は、子ども、学校、家庭への支援の立場で、充実した対応を図っていききたいと考えています。

組織及び事業の概要

教育相談課は、面接相談、電話相談などの教育相談を中心とした教育相談担当と通常の学級に在籍するLD、ADHD等を含めた障害のある子どもひとりひとりの教育的ニーズに応じた支援を中心とする特別支援教育担当の二つの係からなっています。

事業の内容と運営方針

<教育相談担当>

(1)教育相談事業

来室相談、電話相談、出張相談等をとおして、子どもや保護者、学校園からの相談に応じ、児童生徒の望ましい発達を支援します。心療内科医による教育相談もあります。

(2)高等学校カウンセラー派遣事業

市立高等学校にカウンセラーを派遣し、教職員のカウンセリングマインドについての研修や心に悩みを持つ生徒及びその保護者の面接相談等を実施します。

(3)スクールカウンセラー配置事業

県が、全中学校及び一部の小学校にスクールカウンセラーを配置します。通学区域の小学校も活用できます。

<特別支援教育担当>

(1)幼稚園・小学校・中学校における特別支援教育の指導・助言

(2)介助業務事業

多動性等児童生徒もしくは肢体不自由児童生徒が複数在籍している特別支援学級に生活介助員を配置します。また、肢体不自由児童生徒のプール指導時にも、介助員を配置します。

(3)看護師等配置事業

日常的に医療行為の必要な児童生徒が、泊を伴う校外行事に参加する場合に看護師を配置します。

(4)スクールバス運転業務事業

尼崎養護学校児童生徒の通学時の安全を確保するために、スクールバス4台で運転業務を行います。

(5)就学指導事業

尼崎市障害児就学指導委員会を設置し、心身に障害を有する児童および生徒の義務教育諸学校への適正な就学指導を行うために、調査審議します。

(6)合同宿泊訓練推進事業

特別支援学級に在籍する児童生徒が、夏季休業中、小・中学校の校種別に合同で1泊2日の宿泊訓練を行います。

(7)心の教育特別支援員配置事業

心の教育特別支援員(20名)を配置し、LD・ADHD等の子どもへの指導や学習活動、学級経営を支援します。

(8)心の教育ボランティア配置事業

心の教育ボランティアを配置し、学級担任または支援員を補助して、LD・ADHD等の子どもへの行動面での支援、学級経営や学習指導についての援助をします。

2 教育相談課の主な事業概要

		事業名	事業内容	事業の概要
教育相談	教育相談事業	面接相談	面接相談	課の相談員と委託カウンセラーによる面接相談(予約制)
		電話相談	電話相談	課の相談員による電話相談
		心療内科医による面接相談	心療内科医による面接相談	心療内科医による直接相談
		出張相談	出張相談	学校・園等に出向いての研修の講師や児童生徒の観察及び指導助言
	高等学校カウンセラー派遣事業			市立高校5校にカウンセラーを派遣し、研修の講師や面接相談の実施
	スクールカウンセラー配置事業			県配置のスクールカウンセラーとの連絡調整や指導助言
	調査研究事業	心の教育研究部会		研究員を募り、心の教育に関する研究を行い、市内学校・園に研究成果の報告
特別支援教育	介助業務事業	生活介助員の配置		多動性や肢体不自由をもつ児童生徒が複数在籍する特別支援学級へ介助員を配置する
	看護師等配置事業	宿泊を伴う校外行事看護師を配置		日常的に医療行為の必要な児童生徒が、泊を伴う校外行事に参加する場合に看護師を配置する
	スクールバス運転業務事業	尼崎養護学校児童生徒通学安全確保		尼崎養護学校児童生徒の通学安全確保のためスクールバスの運転業務を行う
	就学指導	就学指導委員会による就学調査審議		心身に障害を有する児童および生徒の義務教育諸学校への適正な就学指導を行う
	合同宿泊訓練推進事業	特別支援学級の児童生徒宿泊訓練		夏季休業中に小・中学校の校種別に合同で1泊2日の合宿訓練を行う
	心の教育特別支援員配置事業	心の教育特別支援員の配置		LD・ADHD等特別な支援を要する幼児児童生徒が在籍する学校園へ支援員(20名)を配置し、学習活動や学級経営を支援する。
	心の教育ボランティア配置事業	心の教育ボランティアの配置		LD・ADHD等特別な支援を要する幼児児童生徒が在籍する学校園へボランティアを配置し、行動面での支援学習活動や学級経営を援助する。

3 組織・事務分掌表

平成20年4月1日現在

教育相談課長		井上 晴夫
教育相談担当		
教育相談（面接、出張）		高等学校カウンセラー派遣
心療内科医による教育相談		電話相談
スクールカウンセラー配置事業		
教育相談に関する調査・研究・研修		
係長	西本 由美	教育相談担当の統括
指導主事	荒木 伸子	教育相談、高等学校カウンセラー派遣、SC配置事業
嘱託員	岡本 敦	教育相談、調査研究
嘱託員	田中 優喜	教育相談、調査研究
嘱託員	太田 有希	教育相談、調査研究
嘱託員	立花 直子	教育相談、調査研究
嘱託員	清水 陽三	電話相談
臨時職員	奥田 佐恵	電話相談
特別支援教育担当		
幼稚園・小学校・中学校における特別支援教育の指導助言		
介助業務事業		看護師等配置事業
就学指導事業		スクールバス運転業務事業
		合同宿泊訓練推進事業
心の教育特別支援員配置事業		心の教育ボランティア配置事業
係長	是枝 周二	特別支援教育担当の総括
指導主事	今泉 和子	幼稚園・小学校担当、看護師配置業務、心の教育特別支援員配置事業等
指導主事	小寺 英樹	中学校・特別支援学校担当、介助業務事業、就学指導委員会等
庶務担当		
教育相談に係る庶務		
特別支援教育に係る庶務		
主任	山崎 明美	課の文書管理、予算の管理・調整要求及び決算業務、課事業にかかる支出業務

1 教育研究事業の概要報告

(1) テーマ及び研究概要

【教育相談研究】

開 発 的 な 教 育 相 談

児童生徒の発達段階に応じた人間関係づくりの試み

指導主事	荒木伸子	
研究員	平岩裕美	(梅香小)
"	笹部満利乃	(塚口小)
"	片山亮	(尼崎北小)
"	若田裕美	(武庫東小)
"	森葉子	(園田中)

(内容の要約)

近年、自己と他者の関係において、自らを表現することが苦手な児童生徒が増え、人間関係を築く力の弱さが指摘されている。孤独感や疎外感を深める児童生徒が少なくないことを憂慮しなければならない状況である。

そこで、本部会では、学級集団における好ましい人間関係づくりをめざして、一人一人を大切にしながらすべての児童生徒を対象に行うことができるカウンセリングの手法を取り入れ、集団の質を高める研究に取り組む。

1年目の今年度は、理論を学び小学校、中学校の発達段階に応じた実践も試みる。

そして、児童生徒の心のありようを捉え、考察し、2年目の研究へつなぐ。

キーワード：心ほぐし、構成的グループエンカウンター、人間関係づくり、ソーシャルスキル、スモールステップ、ロールレタリング

【国語科教育研究】

確かな言葉の力を育てる指導の研究

- 伝え合う力の育成をめざして -

指導主事	藤本吉将	
研究員	島田佳幸	(成文小)
"	永所孝章	(成徳小)
"	村井千恵	(尼崎北小)
"	松野冴子	(武庫東小)
"	磯野明子	(園田北小)
"	毛利こずえ	(上坂部小)

(内容の要約)

国語科において、話す・聞く・書くことを重点指導として日々取り組んでいるところであるが、飛躍的な成果を上げられないのが実情である。その理由として、話すことでは話題性や相手意識に欠けること、聞くことでは話題の面白さや新鮮さに欠けることである。

そこで本研究部会では、「話すこと・聞くこと」を意識した指導等を通じて、「伝え合う力」を定着させるための手立て、指導等の研究を進めた。

日常の教育活動の場面で、コミュニケーション能力を高める活動を年間継続して実践する。

重点課題項目の達成に向けた取り組みを実践する。

キーワード：スピーチ、話す聞く等の個人カード、観点別評価表

【算数・数学科教育研究】

算数・数学における基礎学力の定着をめざして
- 小5における「数量関係」を克服するための実践 -

指導主事	鈴木美臣
研究員	西村純（名和小）
”	白井美歌（武庫東小）
”	真殿康正（南武庫之荘中）
”	山本尚史（園田中）

（内容の要約）

尼崎市が実施している学力実態調査において、「1次関数」の得点率の低さは他の内容に比べ際だっている。その原因を探るため、昨年度は、小学校5年から中学校2年の児童生徒を対象に、小学校4年、5年、6年の領域「数量関係」から「たしかめテスト」を実施した。その結果、小学校5年で学習する「割合」でつまづいている子どもの多いことが分かった。そこで、今年度のテーマを、「割合」の克服とした。

小・中学校教員の連携を図りながら、小学校5年の2クラスの子どもたちを対象に、補習や授業研究を行うなど、「割合」の克服に効果的な指導・実践を試みた。

キーワード：小・中学校連携，たしかめテスト，ふり返しテスト，割合，補習

【理科教育研究】

科学的思考力を育む指導の研究
- PISA型読解力をキーワードにした理科指導 -

指導主事	藤井健三郎
研究員	堀祐輔（武庫東小）
”	稲葉伸一（日新中）
”	岡崎亜矢（大成中）
”	太田和樹（大庄北中）

（内容の要約）

「実験の考察が書けない」といわれることがある。そこで、PISA型読解力をつけることで、科学的思考力を育むことができないか研究することにした。今年度はPISA型読解力をキーワードにした授業実践を行い、検討していくことにした。

キーワード：PISA型読解力，科学的思考力，実験の考察

【英語科教育研究】

英語科における基礎学力の向上をめざして
- 得点力の向上につながる方策を探る -

指導主事	加藤英仁
研究員	蔵律子（武庫東中）
”	脇田高史（園田東中）
”	松下千里（小園中）

（内容の要約）

英語科における基礎学力とは、中学校の学習指導要領に示された内容が理解できる力であり、それが身についた状態が基礎学力がついた状態である。つまりそれは英語科において中学校の卒業程度の知識や技能が身につけている状態といえる。本研究部会では中学校卒業程度の知識や技能を身につけている状態を公立高等学校の入学者選抜学力検査に合格することができる得点力を身につけた状態と定義し、生徒にいかに関与力を身につけさせるかについての方策を探っていく。

補助的な教材として用いるプリントやノート指導、家庭学習の宿題などが得点力に結びつくこと仮説をたて、それらの内容や実施方法などを検証する

キーワード：学力、基礎学力、宿題、補助プリント

【小学校情報教育研究】

個別ドリルシステムの効果的な活用について

指導主事	大濱洋治
研究員	森井崇（武庫東小）
”	瀧本晋作（塚口小）
”	浅尾大佑（武庫庄小）
”	平井伸子（金楽寺小）
”	久下愛美（杭瀬小）

（内容の要約）

今年度、児童の学力を向上するために導入した「ぐんぐんのびる個別ドリルシステム」の活用方法を探りながら、システムの内容をより充実させるとともに、効果的な活用について、その成果と照らし合わせながら検証する。

キーワード：小学校、個別ドリル、計算、漢字、難易度、KR情報、学習履歴ぐんぐん、つまずき、学力向上、活用方法、学習効果

【デジタルコンテンツ活用研究】

デジタルコンテンツを活用した効果的な指導方法の研究
- デジタルコンテンツの活用とその教育的効果の考察 -

指導主事	中 嶋 修 一
研究員	橘 祥 浩 (下坂部小)
"	松 本 明 美 (立花小)
"	湯 浅 好 美 (立花南小)
"	枝 廣 好 江 (立花西小)
"	阿 部 容 子 (園田東小)

(内容の要約)

「教員の ICT 活用指導力の基準の具体化・明確化 ~全ての教員の ICT 活用指導力の向上のために~」(平成 19 年 3 月 教員の ICT 活用指導力の基準の具体化・明確化検討委員会)では、将来を担う子ども達の「生きる力」を育成していくためには、授業等において効果的に ICT を活用することにより、「わかる授業」を実現することが求められている。

本研究では、授業等における ICT の効果的な活用という面を重視し、昨年度の研究をさらに発展させる形で、黒板投影型デジタルコンテンツを使った実践研究を進めることにした。デジタルコンテンツを作成し、それをを用いて授業実践する中で「ICT 活用」という課題に迫った。

また、もう一つの方向性として、平成 18 年度から全国で地上デジタルテレビ放送が開始されたことを受け、地上デジタルテレビ放送の授業等での活用について検証し、ICT の新たな活用場面やその有効性について考察した。

キーワード：小学校，情報教育，黒板投影型コンテンツ，授業，プロジェクタ，地上デジタル放送，コンピュータ，ICT，プラズマディスプレイ

【生徒指導研究】

問 題 行 動 の 広 域 化 に つ い て

指導主事	上 原 郁 雄
研究員	屋 敷 成 治 (中央中)
"	澤 田 慶 太 (大庄北中)
"	福 田 知 浩 (立花中)
"	高 取 克 哉 (園田東中)
"	馬 場 憲 一 郎 (園田南小)

(内容の要約)

問題行動の広域化の現状を把握するため、

- 1 過去の問題行動に関し、本市中学校のデータをもとに、主に学校外での行為をサンプルとして、問題行動を 3 群に分けて考察した。
- 2 問題行動における学校間のつながりを図式化した。
- 3 掲示板などへの書き込みや投稿の状況から現状把握を行った。

キーワード：生徒指導，問題行動，広域化，携帯電話，インターネット，掲示板，出会い系サイト

(2) 研究員研修会

月 日	テーマ	講 師
5月31日(木)	委嘱式及び講演 「これからの教育研究のあり方」	京都大学大学院 教授 田中 耕治

(3) 教育総合センター研究発表会

- 1 と き 平成20年2月19日(火) 午後1時15分～
- 2 と ころ 教育総合センター 視聴覚室
- 3 日 程 13:15 受付
13:30 部 研究部会 研究発表
所長あいさつ
講師紹介
中間発表の部会 5部会
教育相談
国語科教育
理科教育
英語科教育
小学校情報教育
本発表の部会 3部会
算数・数学科教育
デジタルコンテンツ活用
生徒指導
15:30 休憩 (舞台設定・準備)
15:40 部 パネルディスカッション(講評を含む)
テーマ「授業力向上と本市の実践研究の課題」
パネリスト及びコーディネーター
木原 俊行 先生 大阪教育大学教授
堀江 祐爾 先生 兵庫教育大学大学院教授
原 克彦 先生 目白大学教授
17:20 閉会のことば

2 教職員研修事業報告

(1) 研修事業実施回数と参加者数一覧

分類	種類	講座数	実施回数	参加者数
基本 研修	職階別 校・園長、教頭、2年目教頭派遣 管理職人権、学校マネジメント(1)(2) 新任校長、新任教頭 新任管理職コンピュータ 高等学校管理職研修	9	16	382
	新任校長(教頭)学校経営研修講座 2年次校長(教頭)研修講座 学校管理職(校長、教頭) 研究協議会等	6	9	34
	職務別 教務主任、研究主任 学年経営、学校安全推進(1)(2) 教育用コンピュータシステム管理	6	6	417
	経験年数別 1年目教員、ステップ・アップ 2年目教員、3年目教員、4年目教員 1～4年目養護教員、20年目教員 管外転入教員	22	134	883
基本研修 合計		43	165	1716
専 門 研 修	教職課題 研修講座 人権教育、一般教養、社会体験 教育法規、教育事務能力養成 情報システム活用	22	33	1198
	教育相談 研修講座 カウンセリング基礎演習、生徒指導 不登校児童・生徒支援、特別支援教育	6	6	673
	授業力向上 研修講座 道徳教育、学級経営、国際理解教育、 福祉教育、環境教育、キャリア教育、 国語科、社会科、算数・数学科、理 科実験安全、理科、生活科、幼児教 育、音楽科、図工・美術科、体育科、 技術・家庭科、英語科、小学校外国 語活動、総合的学習、図書館、食育、 小学校情報、中・高情報活用推進	48	50	2082
	基礎学力向 上対策研修 講座 学力向上対策演習	3	3	355
専門研修 合計		79	92	4308
基本・専門研修 合計		122	256	6024
特 別 研 修	出前講座 小・中学校コンピュータ、教育機器活 用、学級経営、授業づくり	79	79	1573
	ホワイト自主 研修講座 授業づくり、学級経営、情報教育 教育事務等	23	23	71
	特別研修 合計		102	102
基本・専門・特別研修 総合計		224	358	7668
そ の 他	研究部会 教育相談、国語科教育、算数・数学科 教育、理科教育、英語科教育、小学校 情報教育、デジタルコンテンツ活用、 生徒指導	8部会		毎月1～ 2回程度 37人

(2) 教職教養

(ア) 基本研修

職階別研修

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
校・園長研修	19	6	19	講話「教育改革の動きと学力向上」	大阪教育大学	教授	田中 博之
教頭研修	20	1	30	講話「コーチングを活用した学校マネジメント」-やる気と能力を引き出すコミュニケーション術-	文部科学省認可財団法人 生涯学習開発財団	認定 コーチ	真辺 一範
2年目教頭派遣 研修	19	7	30	民間企業派遣研修(株式会社ホテル ニューアルカイク)			
	19	8	1				
	19	8	7				
	19	8	9	民間企業派遣研修(生活協同組合 コープこうべ2店舗)			
管理職人権研修	19	7	9	講話「人権をふまえた学校づくり」 -豊かな人権感覚の育成をめざして-	園田学園女子大学	教授	野口 克海
学校マネジメント 研修	19	10	31	講話及び演習「アカウントビリティ に生かすプレゼンテーション」	園田学園女子大学	教授	山本 恒
	19	11	28	講話「管理職のためのストレスマネ ジメント」-心の健康の秘訣-	大阪人間科学大学大学院	教授	山田 富美雄
新任校・園長研 修	19	4	19	講話「新任校・園長に望む」	尼崎市教育委員会	教育 長	保田 薫
新任教頭研修	19	4	23	講話「新任教頭に望む」	尼崎市教育委員会	教育 長	保田 薫
新任管理職コン ピュータ研修	19	4	16 ~ 19	教育用コンピュータシステムの管理 と運用	教育総合センター	指導 主事	藤井 健三郎

職務別研修

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
教務主任研修	19	8	24	講話「外部評価の取り組み」	岡山大学	教授	北神 正行
研究主任研修	19	7	25	講話「校内研修の在り方について」 -子どもから学び、楽しみながら、 技を磨く-	兵庫県立大学	准教 授	守屋 淳
学年経営研修	19	8	20	講話「これからの学校教育と学年経 営のあり方」	京都教育大学	教授	高乗 秀明
学校安全推進研 修	19	8	9	講話「学校で起こる事故等に対処する 学校の役割」	細川内科医院	院長	細川 隆久
	19	11	29	講話「子どものために手をつなぐ~学 校へのイチャモン(無理難題要求) の裏にあるもの」	大阪大学大学院	教授	小野田 正利

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
教育用コンピュータシステム管理研修	19	4	26	講話「教育用コンピュータシステムの管理と運用」	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎 大濱 洋治 上原 郁雄

経験年数別研修

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
1年目教員研修	19	6	5 及び 19	講話及び体験「尼崎養護学校の一日」	尼崎養護学校 全教職員		
	19	7	31	講話及び演習「人権・平和を願う和太鼓コンサート」	今北地域太鼓集団「鼓情炎」	代表	山中 良彦
	10月～ 2月			教育実践力向上、マンツーマン研修	教育総合センター	指導主事	9人
ステップ・アップ研修	19	7	31	サービス、尼崎の歴史について、AMA-NETメールについて	職員課 管理主事 歴博課 学芸員 学校教育部 部長 教育総合センター指導主事	/	原口 政一 楞野 一裕 石原 誠治 藤井 健三郎
	20	2	19	実践研究の進め方、情報モラル	教育総合センター		係長
	19	5	22	講話及び演習「授業デザイン入門と指導案作成の基礎」	教育総合センター	係長 指導主事	谷口 陽三 藤本 吉将
	19	6	12	講話及び演習「子ども理解、保護者との連携」「学級、児童生徒をみつめて」	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一 加藤 英仁 藤本 吉将 鈴木 美臣
	19	7	3	演習「救急措置法（心肺蘇生とAED）」	北消防署	司令補	佐々木 正浩 他6名
	19	8	29	講話及び演習「学級経営に活かす教育相談」- 傾聴の態度と技法を中心に - 「特別支援教育について」	教育相談課	係長	西本 由美 横井 哲男
	19	5	15	講話及び演習「学習用コンピュータシステムの活用」	教育総合センター	係長 指導主事	米田 浩 大濱 洋治
	20	1	15	講話及び演習「コンピュータで教材を作ろう」	教育総合センター	係長 指導主事	米田 浩 大濱 洋治
	19	5	15	講話及び演習「学習用コンピュータシステムの活用」	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄 藤井 健三郎
	20	1	15	演習「効果的なプレゼンテーション」	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄 藤井 健三郎
	19	10	9	講話及び演習授業設計入門「2年国語」	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一
	19	11	27	講話及び演習授業設計入門「4年算数」	教育総合センター	指導主事	藤本 吉将
	19	10	16	講話及び演習「生徒理解・生徒指導」	教育総合センター	指導主事	加藤 英仁
研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		

2年目教員研修	19	8	27	講話「自尊感情の育成」	神戸親和女子大学	准教授	新保 真紀子
3年目教員研修	19	8	10	講話及び演習「男女共同参画をすすめるために」	関西大学	非常勤講師	源 淳子
4年目教員研修	19	8	8	講話及び演習「人権を見つけよう」 - ピクチャー・アナリシスをとおして -	同志社女子大学	教授	藤原 孝章
	10月～2月		「異校種交流研修」				
1～4年目養護教員研修	19	8	7	講話及び演習「日々の保健室指導」	浜小学校	養護教諭	小島 三和子
20年目教員研修	通年		これからの教育課題を理解し、中堅教員として教育の理論と広い視野を身につける。				
管外転入教員研修	19	4	20	講話「尼崎の教育の現状」「本市の教育相談の現状と特別支援教育」	教育総合センター 教育相談課	所長 課長	神田 光 井上 晴夫

(イ) 専門研修

教職課題研修講座

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
人権教育研修講座	19	8	24	講話「なぜ人権教育でセルフ・エスティームなのか」- 共生のための自己形成に向けて -	甲南女子大学	准教授	野崎 志帆
	19	8	27	講話「いま、人権教育を考える」	園和北小学校	校長	松岡 洋
	19	8	30	講話「子どもの人権と学校教育のかわりについて」	聖和大学	准教授	浜田 進士
一般教養研修講座	19	8	1	講話「人工衛星も飛ばず元気のある町 東大阪に学ぶ」- くよくよ悩んでおらんと、新しいことせんかい!	株式会社ロダン21	代表取締役	品川 隆幸
	19	8	6	講話「就職戦線 現代若者気質と企業・社会の本音」- 現代の若者をビジネス戦力へ -	就活ワークス	主宰	神瀬 邦久
	19	6	12	講話及び演習「輝く自分になるために - より良い人間関係を築く接遇マナーとコミュニケーション」	トータルマナー研究所	インストラクター	山本 えり
社会体験研修講座	19	7	30	教員民間企業派遣研修 (株式会社きんでん)			
	19	8	1				
	19	8	6	教員民間企業派遣研修 (尼崎市立たじかの園)			
19	8	8					
教育法規研修講座	19	8	17	講話及び演習「教職員のための法知識」	兵庫県立大学	教授	宮本 節子

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
表計算ソフト活用研修講座	19	7	25	演習「成績処理入門」	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄
統計処理入門研修講座	19	8	28	演習「統計処理入門」	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄
プレゼンテーション入門研修講座	19	7	26	演習「プレゼンテーション入門(1)」 - 効果的なプレゼンテーションをしよう! -	教育総合センター	指導主事	大濱 洋治
	19	7	26	演習「プレゼンテーション入門(2)」 - 効果的なプレゼンテーションを作ろう! -	教育総合センター	指導主事	大濱 洋治
情報管理・データベース入門研修講座	19	8	22	演習「情報管理・データベース入門」 - データベースの基礎の基礎	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
情報モラル・セキュリティ入門研修講座	19	7	24	演習「学校における情報モラルとセキュリティ(1)」 ・こうして進めよう、情報モラル教育	教育総合センター	係長	米田浩
	19	8	6	演習「学校における情報モラルとセキュリティ(1)」 ・こうして進めよう、情報モラル教育	教育総合センター	係長	米田浩
	19	7	24	演習「学校における情報モラルとセキュリティ(2)」 ・今すぐできる、学校情報セキュリティ	教育総合センター	係長	米田浩
事務の合理化研修講座	19	8	22	講話「事務の合理化・整理学の実際」	株式会社ライオン事務器	部長	楠田 信太郎
情報システム活用研修講座	19	8	8	演習「学校園ホームページによる適切な情報発信(1)」 ・学校ホームページって何の役に立つの?	教育総合センター	係長	米田 浩
	19	8	9	演習「学校園ホームページによる適切な情報発信(2)」 ・学校ホームページで何を発信するの?	教育総合センター	係長	米田 浩
学校事務支援システム活用研修講座	20	3	7	演習「学校事務処理支援システムの活用」	日本ビジネスコンピュータ(株)	マネージャー	藤木 利轄
	20	3	21	演習「学校事務処理支援システムの活用」	日本ビジネスコンピュータ(株)	マネージャー	藤木 利轄

教育相談研修講座

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
カウンセリング基礎講座	19	7	26	講話及び演習「ソーシャルスキルトレーニング」 - 子どもの関係づくりにかす -	井上心理研究室	臨床心理士	井上 序子
	19	7	30	講話及び演習「カウンセリング入門」 - カウンセリングマインド -	神戸大学	准教授	吉田 圭吾
生徒指導研修講座	19	8	21	講話「いじめ問題の理解と対応」 - いじめ克服への取り組み -	奈良教育大学	准教授	池島 徳大
不登校児童生徒支援研修講座	19	8	7	講話「不登校予防、再登校支援のための幼小中高の連携」 - 不登校ゼロをめざして -	奈良教育大学	准教授	小野 昌彦

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
特別支援教育研修講座	19	8	7	講話「軽度発達障害の理解と支援」 - その特性をふまえた対応、指導法 -	兵庫教育大学	准教授	宇野 宏幸
	19	8	23	講話「WISC 等検査データの見方、読み方、活かし方」	兵庫県立特別支援教育センター 心理判定事務嘱託員		須田 瑞季

授業力向上研修講座

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
道徳教育研修講座	19	11	29	研究授業及び講話「発達段階と道徳の授業資料について」	大阪教育大学	准教授	金光 靖樹
学級経営研修講座	19	8	29	講話「学び合い助け合いで心を繋ぐ学級経営」	神戸女子短期大学	副学長	長瀬 荘一
国際理解教育研修講座	20	2	13	講話「ともに生きる国際理解を築くために」- 在日コリアンの人権諸問題について、歴史を通して考える -	大谷大学	文学部教授	鄭 早苗
福祉教育研修講座	19	7	24	講話「福祉教育に求めるもの」	同志社大学	副学長	黒木 保博
環境教育研修講座	19	8	28	演習「明日からできる環境教育」- ヒートアイランドを考える -	兵庫県立人と自然の博物館	主任研究員	客野 尚志
キャリア教育研修講座	19	8	7	講話及び演習「よりよく生きる力を育てるキャリア教育」- 本多聞中学校の実践活動から -	神戸市立本多聞中学校	教諭	山崎 泰時
国語科教育研修講座	19	7	25	講話「段階を踏まえて、対話能力を育てる」	京都女子大学	教授	吉永 幸司
	19	8	6	講話「国語科の学力を育てる教師の評価」	京都ノートルダム女子大学	准教授	勝見 健史
	19	8	21	講話「読解力向上どこに重点を置くか」	京都教育大	教授	植山 俊宏
社会科教育研修講座	19	8	20	講話「学芸員の出張授業 - 「ドキ・土器ふれあい講座事業」を中心に -	歴博・文化財担当課	学芸員	楞野 一裕 高梨 政大
算数・数学科教育研修講座	19	6	18	公開授業及び講話「基礎学力の向上をめざした、より楽しい・わかる授業づくり」	大阪教育大学	教授	鈴木正彦
	19	7	27	演習「ICTを活用した算数科の授業づくり」- デジタルコンテンツを活用して -	NTTコミュニケーションズ株式会社	部長	上草 憲昭
理科実験安全研修講座	19	5	22	演習「実験器具の基礎的な取り扱い方」- 実験を通して、安全に指導する知識を身につける -	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
	19	7	23	演習「安全に実験を行うために」- 実験を通して、安全に指導するための知識を見につける -	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
理科教育研修講座	19	8	10	演習「子どもの好奇心をかきたてる！」	JAXA (宇宙航空研究開発機構) 宇宙センター	参事	遠藤 純夫

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
生活科教育研修講座	19	8	10	講話「人間力」と「確かな学力」の向上につながる学習を探る	鳴門教育大学	教授	村川 雅弘
幼児教育研修講座	19	8	1	講話及び演習「子どもの学力と生活習慣」	甲南女子大学	教授	白川 蓉子
	19	8	28	講話及び演習「音楽を楽しむリズムあそび」 - 幼児のための音楽指導 -	大阪音楽大学	講師	井本 英子
音楽科教育研修講座	19	8	22	講話及び演習「学校生活にもっと音楽を！」 - 音楽生活を豊かにする先生のリアクション -	元尼崎養護学校	教頭	松岡 要
図工・美術科教育研修講座	19	7	27	講話及び演習「これからの図工・美術科教育について」	愛知教育大学	教授	藤江 充
体育科教育研修講座	19	6	22	演習「体育大会に使えるリズム体操」	尼崎市スポーツ振興事業団	指導員	2人
	19	7	3	演習「泳法指導」	尼崎市スポーツ振興事業団	指導員	2人
英語科教育研修講座	19	7	26	講話「基礎学力をつける英語音読法」 - ただ読ませるだけでは始まらない!!	関西大学	教授	竹内 理
	19	8	20	講話「小学校英語活動の実践」 - 活動のアイデアと授業の組み立て方 -	近畿大学	講師	衣笠 知子
総合的な学習研修講座	19	7	26	講話「環境」をキーワードにした総合的な学習	シャープ株式会社環境安全本部環境社会貢献部	主事	岡田 淳
	19	8	7	演習「総合的な学習に生かすコンピュータの活用」(1)	金楽寺小学校教諭 杭瀬小学校教諭 教育総合センター指導主事		平井 伸子 久下 愛美 大濱 洋治
	19	8	7	演習「総合的な学習に生かすコンピュータの活用」(2)	金楽寺小学校教諭 杭瀬小学校教諭 教育総合センター指導主事		平井 伸子 久下 愛美 大濱 洋治
	19	8	10	演習「総合的な学習に生かすコンピュータの活用」(3)	金楽寺小学校教諭 杭瀬小学校教諭 教育総合センター指導主事		平井 伸子 久下 愛美 大濱 洋治
	19	8	10	演習「総合的な学習に生かすコンピュータの活用」(4)	金楽寺小学校教諭 杭瀬小学校教諭 教育総合センター指導主事		平井 伸子 久下 愛美 大濱 洋治
図書館教育研修講座	19	8	22	講話及び演習「読書活動のすすめ」 - 朗読を楽しむ -	兵庫県立ピッコロ劇団	劇団員	佐野 剛
技術・家庭科教育研修講座	20	1	24	講話及び演習「地球にやさしいラーメンづくりセミナー」	大阪ガス株式会社兵庫リビング営業部ネットワーク室	室長補佐	林 順一
食育研修講座	19	7	30	講話「生きる力を育てよう ~ 食教育のすすめ ~」	近畿地域食育推進協議会	委員	坂本 廣子
中・高情報活用推進研修講座	19	8	23	講話「実践事例に学ぶ情報活用」 - ネット社会の7つの常識 -	株式会社NTT西日本	e-ネット安心委員	瀧澤 治之

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
公開授業研修講座	19	10	9	研究授業及び研究協議 武庫東小学校2年国語 今中絢子教諭	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一
	19	11	27	研究授業及び研究協議 浜田小学校4年算数 鎌田啓志教諭	教育総合センター	指導主事	藤本 吉将
	19	10	16	研究授業及び研究協議 日新中学校1年英語 川脇いずみ教諭	教育総合センター	指導主事	加藤 英仁
	19	11	19	研究授業及び研究協議 中央中学校1年数学 松岡由布子教諭	教育総合センター	指導主事	鈴木 美臣
	19	12	12	研究授業及び研究協議 大成中学校1年体育 森山幸司教諭	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄
	20	1	24	研究授業及び研究協議 武庫北小学校5年理科 大龍正幸教諭	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
	20	1	31	研究授業及び研究協議 尼崎北小学校5年社会 笹倉庸介教諭	教育総合センター	指導主事	大濱 洋治
授業設計研修講座	19	5	15	講話及び演習「ICTを活用した指導案作成演習」	教育総合センター	係長 指導主事	米田 浩 大濱 洋治
	20	1	15	演習「ICTを活用した授業づくり」	教育総合センター	係長 指導主事	米田 浩 大濱 洋治
	19	5	15	講話及び演習「学習用コンピュータを使った授業づくり」	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎 上原 郁雄
	20	1	15	演習「ICTを活用した授業づくり」	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎 上原 郁雄
視聴覚教材作成研修講座	19	8	20	演習「だれでもできるデジタルビデオ編集(1)」・デジタルビデオをキャプチャーしよう!	教育総合センター	係長	米田 浩
	19	8	20	演習「だれでもできるデジタルビデオ編集(2)」・デジタルビデオをキャプチャーしよう!	教育総合センター	係長	米田 浩
教育研究・教材開発講座	19	5	31	講話「これからの教育研究のあり方」	京都大学大学院	教授	田中 耕治
	20	2	19	教育総合センター研究発表会	大阪教育大学 兵庫教育大学大学院 目白大学	教授 教授 教授	木原 俊行 堀江 祐爾 原 克彦

基礎学力向上対策研修講座

学力向上対策演習講座	19	7	27	全体研修 講話「新しい学習指導要領が求める授業をさぐる - よりよい授業づくりをめざして」	兵庫教育大学大学院	教授	堀江 祐爾
	19	10	29	演習「グループ研修」	教育総合センター	指導主事	7人
	19	12	10	演習「グループ研修」	教育総合センター	指導主事	7人

トワイライト自主研修講座

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
トワイライト自主研修講座	19	6	14	AMA-NETメール（ID発行）	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
	19	6	21	化学入門（1）	立花中学校	教諭	松島 修
	19	6	28	カードを使ったワークショップ入門	教育総合センター	係長	米田 浩
	19	6	28	実践教育相談	教育相談課	係長	西本 由美
	19	7	5	小学校5・6年理科における情報機器の活用1	教育総合センター	指導主事	大濱 洋治
	19	9	6	学校でできるデジタルビデオの簡単編集	教育総合センター	係長	米田 浩
	19	9	6	実践教育相談	教育相談課	係長	西本 由美
	19	10	4	AMA-NETメール（ID発行）	教育総合センター	指導主事	藤井 健三郎
	19	10	11	化学入門（2）	立花中学校	教諭	松島 修
	19	10	18	プレゼンテーション指導入門（1）	教育総合センター	係長	谷口 陽三
	19	10	25	小学校5・6年理科における情報機器の活用2	教育総合センター	指導主事	大濱 洋治
	19	11	1	スロースポーツに挑戦「キンボール」	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一
	19	11	8	スロースポーツに挑戦「スナックゴルフ」	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一
	19	11	15	プレゼンテーション指導入門（2）	教育総合センター	係長	谷口 陽三
	19	11	22	切り絵に挑戦（1）	清和小学校	教諭	千原 康代
	19	11	22	実践教育相談	教育相談課	係長	西本 由美
	19	11	29	ワープロ入門（1）	教育総合センター	指導主事	中嶋 修一
	19	12	6	ワープロ入門（2）	教育総合センター	指導主事	加藤 英仁

研修講座名	年	月	日	研修内容	講師等		
トワイライト自主研修講座	20	1	17	切り絵に挑戦(2)	教育総合センター	指導主事	加藤 英仁
	20	1	24	表計算ソフト入門(1)	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄
	20	1	31	表計算ソフト入門(2)	教育総合センター	指導主事	上原 郁雄
	20	2	7	俳句入門	教育総合センター	所長	神田 光
	20	2	14	短歌入門	教育総合センター	所長	神田 光

4 教育相談課の研修事業等報告

1 教育相談スーパーバイズ

教育相談および不登校事例等に関し、専門的な立場である大学教授および心療内科医から援助・指導を受けることにより、相談員や訪問指導員等の資質向上と業務の充実を図ります。

<スーパーバイザー>

分野	氏名	職名
教育臨床	井上 敏明	六甲カウンセリング研究所長
心療内科医	小倉 義廣	こくらクリニック院長
臨床心理	中村 博文	神戸松陰女子学院大学准教授

年	月	日	バイザー	テーマ・内容
19	7	12	小倉 義廣	チック症状をもつ子どもの事例検討及びチック（トゥレット症候群）についての講話
19	8	30	中村 博文	不登校の事例検討及びアセスメントについて
19	11	1	井上 敏明	母親面接事例検討及び親面接における留意点
20	1	24	小倉 義廣	てんかんをもつ子どもの事例検討及びてんかんについての講話

2 特別支援教育コーディネーター研修会

講師 井上敏明 氏

年	月	日	テーマ	参加者
19	10	11	特別支援教育コーディネーターとしての活動について	67
20	2	7	校内委員会および特別支援教育コーディネーターの役割について	65

教育相談課『活動状況』

1 相談件数

(平成19年4月～20年3月)

(平成19年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談件数	234	133	118	126	69	102	111	117	89	113	120	70	1,402	
+														
電話相談	73	78	92	90	47	86	93	92	72	95	106	58	982	
面接相談	相談者数	161	55	26	36	22	16	18	25	17	18	14	12	420
	延面接数	282	219	186	195	181	185	257	258	180	242	250	176	2,611
延相談件数	355	297	278	285	228	271	350	350	252	337	356	234	3,593	
+														
出張相談	面接数(再掲)	151	37	3	8	0	0	8	6	4	8	2	0	227
	研修数(再掲)	0	0	2	3	1	2	2	0	6	4	4	0	24
延出張相談数(再掲)	151	37	5	11	1	2	10	6	10	12	6	0	251	

2 電話相談

(1) 相談内容別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体言語	6	5	3	4	4	4	2	5	4	3	5	1	46
精神情緒	19	11	13	23	7	18	20	16	13	26	20	7	193
性格行動	35	50	48	32	15	45	48	41	26	36	47	41	464
学業進路	3	2	17	18	15	8	13	16	12	17	21	5	147
その他	10	10	11	13	6	11	10	14	17	13	13	4	132
合計	73	78	92	90	47	86	93	92	72	95	106	58	982

(2) 相談対象者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就学前	1	2	4	1	1	4	7	4	4	5	4	2	39
小学生	23	28	36	32	14	55	46	31	27	39	50	15	396
中学生	16	20	21	18	4	11	17	24	14	17	17	15	194
高校生	3	3	3	2	4	3	3	7	3	5	7	3	46
教員他	30	25	28	37	24	13	20	26	24	29	28	23	307
合計	73	78	92	90	47	86	93	92	72	95	106	58	982

(3) 相談者別数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
中学生	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
高校生	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
教師	9	9	14	11	3	20	25	21	14	23	40	7	196
保護者	37	38	48	41	21	48	40	38	37	39	38	25	450
その他	26	30	30	38	23	17	28	32	21	32	27	25	329
合計	73	78	92	90	47	86	93	92	72	95	106	58	982

3 面接相談

(1) 受付人数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男子	105	27	6	3	4	1	2	6	2	4	2	1	163
女子	56	28	20	33	18	15	16	19	15	14	12	11	257
合計	161	55	26	36	22	16	18	25	17	18	14	12	420

(2) 相談内容別数

(平成19年4月～20年3月)

(平成19年度)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
身体言語	相談者数	1	2	1	2	0	0	2	0	0	0	3	0	11
	延面接数	1	4	4	3	1	3	2	3	2	2	13	2	40
精神情緒	相談者数	16	9	7	9	6	7	5	5	4	5	5	7	85
	延面接数	34	54	62	64	62	78	114	102	64	103	97	65	899
性格行動	相談者数	137	40	14	21	13	8	9	15	10	8	4	3	282
	延面接数	235	147	107	112	104	95	126	136	99	121	124	94	1,500
学業進路	相談者数	6	2	2	1	2	1	1	1	3	3	2	2	26
	延面接数	11	12	10	11	10	9	14	13	15	14	16	15	150
その他	相談者数	1	2	2	3	1	0	1	4	0	2	0	0	16
	延面接数	1	2	3	5	4	0	1	4	0	2	0	0	22
合 計	相談者数	161	55	26	36	22	16	18	25	17	18	14	12	420
	延面接数	282	219	186	195	181	185	257	258	180	242	250	176	2,611
出張面接(再掲)	151	37	3	8	0	0	8	6	4	8	2	0	227	

(3) 相談対象者別数(校種別)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
就学前	相談者数	2	1	5	4	1	2	1	3	3	4	2	2	30
	延面接数	4	7	9	8	10	8	14	17	11	26	21	11	146
小学生	相談者数	131	25	10	19	12	10	9	12	11	5	8	6	258
	延面接数	209	116	97	120	105	112	147	161	116	136	149	103	1,571
中学生	相談者数	24	23	6	8	5	4	6	5	3	6	3	2	95
	延面接数	58	84	61	53	50	52	76	58	39	63	62	50	706
高校生	相談者数	2	3	2	2	3	0	2	1	0	1	0	2	18
	延面接数	6	9	14	9	10	11	18	16	13	12	14	11	143
教員他	相談者数	2	3	3	3	1	0	0	4	0	2	1	0	19
	延面接数	5	3	5	5	6	2	2	6	1	5	4	1	45
合 計	相談者数	161	55	26	36	22	16	18	25	17	18	14	12	420
	延面接数	282	219	186	195	181	185	257	258	180	242	250	176	2,611

(4) 紹介者経路

区 分	継続・以前	学校・園等	知 人	病 院	公的機関	市報・その他	合 計
人 数	107	244	20	6	24	19	420

4 特別支援学級

障害種別	知的障害	情緒障害	肢体不自由	難聴	弱視	病弱	合 計
小学校(学級数)	37	27	23	3	2	1	93
中学校(学級数)	14	7	5	2	0	1	29

5 巡回相談

校種	幼稚園	小学校	中学校	合 計
回 数	0	14	14	28

4 視聴覚センター事業報告

(1) 研修事業報告

16ミリ映写機操作技術講習会

(参加人数 15人)

月	日	テ - マ
7	11	演習「16ミリ映写機の操作法」
8	1	演習「16ミリ映写機の操作法」
11	14	演習「16ミリ映写機の操作法」

(2) 普及事業報告

児童・生徒のアナウンス教室

(参加人数 16人)

月	日	テ - マ
8	3	演習「きれいな発声を身につけよう！」
8	3	演習「アナウンサーになりきろう！」

(3) 視聴覚室機器及びビデオ編集機利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
視聴覚室	11	10	13	3	1	2	8	5	5	8	14	5	85
ビデオ編集	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	4
計	11	10	13	4	2	3	9	5	5	8	14	5	89

(随時講習も含む)

(4) 視聴覚ライブラリー利用状況

	受付 件数		16ミリ映 写機	スライド 映写機	OHP	スクリーン	暗幕	16ミリ フィルム	ビデオ テープ	スライド フィルム	TP
学校関係	65	内 訳	2	0	0	0	0	10	137	0	0
公共団体	49		10	1	0	1	7	33	54	0	0
その他団体	34		16	1	1	8	2	43	13	1	0
個人	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	148		28	2	1	9	9	86	204	0	0

学校関係 : 公私立の幼稚園・小・中・高等学校・大学等

公共団体 : 学校以外の公共機関・児童館・児童ホーム・保育所等

その他の団体 : 育友会・子ども会・地域団体・老人会等

個人 : 個人登録者

5 教科書センター事業報告

1 常時展示	開館時間	平日9:00～21:00（但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	小学校 昭和40年以降の教科書 中学校 昭和37年以降の教科書 高等学校 昭和38年以降の教科書
	その他	学校教育法第107条による教科用図書
2 法定展示	展示期間	平成19年6月15日～平成19年7月4日 （但し、土曜日、日曜日は閉館）
	展示教科書	平成17年度～平成20年度使用小学校用教科書 平成18年度～平成21年度使用中学校用教科書 平成20年度使用高等学校用教科書
	その他	学校教育法第107条による教科用図書

6 教育情報の収集・整理事業報告

1 各種教育資料の収集（保有数）	
・ 教育関係図書	9,911冊
・ 教育関係資料（研究紀要・報告書）	6,946冊
・ 逐次刊行物	
雑誌収集	19タイトル
新聞収集	2タイトル
2 教育広報活動	
・ 「教育総合センターだより」 （平成19年5月、9月、12月、平成20年3月の年4回発行）	104 ～ 107
・ 「教育あまがさき」 （平成19年10月、平成20年3月の年2回発行）	第60号 ～ 第61号
3 各種刊行物の発行	
・ 教育研究報告書	紀要 45号
・ 2年目教頭研修 社会体験研修講座研修報告書	

見 本

(様式1)

平成20年度 **教務主任**、研究主任、学年主任) 研修実施計画書

学校名	尼崎市立総合中学校
校長名	平垣 新一 印
対象者氏名	福田 浩

教務主任、研究主任、学年主任) 研修を次のとおり計画しましたので報告します。

	研 修 計 画	時 期
1	(必修の研修を記入してください) 教務主任研修	夏季
2	(選択した研修講座を記入してください) 教育法規研修講座	夏季

(**教務主任**、研究主任、学年主任) の該当を○で囲んでください。

なお、選択した研修講座の申し込みは、必ずノーツで申し込んでください

(様式1)

平成20年度 (教務主任、研究主任、学年主任) 研修実施計画書

学校・園名	
校・園長名	印
対象者氏名	

(教務主任、研究主任、学年主任) 研修を次のとおり計画しましたので報告します。

	研 修 計 画	時 期
1	(必修の研修を記入してください)	
2	(選択した研修講座を記入してください)	

(教務主任、研究主任、学年主任) の該当を○で囲んでください。

なお、選択した研修講座の申し込みは、必ずノーツで申し込んでください

見 本

(様式 2)

平成 2 0 年 度 2 0 年 目 教 員 研 修 実 施 計 画 書

学校 一 名	尼崎市立総合中学校
校 一 長名	兵庫 太郎 印
対象者氏名	尼崎 弘子

2 0 年 目 教 員 研 修 を 次 の と お り 計 画 し ま し た の で 報 告 し ま す 。

	研 修 計 画	時 期
1	(選 択 し た 研 修 講 座 を 記 入 し て く だ さ い) 道徳教育研修講座	1 1 月
2	(選 択 し た 研 修 講 座 を 記 入 し て く だ さ い) 公開授業研修講座	通 年

なお、選択した研修講座の申し込みは、必ずノーツで申し込んでください

(様式 2)

平成 2 0 年度 2 0 年目教員研修実施計画書

学校・園名	
校・園長名	印
対象者氏名	

2 0 年目教員研修を次のとおり計画しましたので報告します。

	研 修 計 画	時 期
1	(選択した研修講座を記入してください)	
2	(選択した研修講座を記入してください)	

なお、選択した研修講座の申し込みは、必ずノーツで申し込んでください

(様式 6)

平成 2 0 年度 (教務主任、研究主任、学年主任) 研修実施報告書

学校・園名	
校・園長名	印
対象者氏名	

(教務主任、研究主任、学年主任) 研修を実施しましたので、次のとおり報告します。

	年	月	日	研 修 内 容
1				(必修の研修を記入してください)
2				(選択した研修講座を記入してください)

(様式 7)

平成 2 0 年度 2 0 年目教員研修実施報告書

学校・園名	
校・園長名	印
対象者氏名	

2 0 年目教員研修を実施しましたので、次のとおり報告します。

	年 月 日			研 修 内 容
1				
2				

研修会等の欠席届の提出について

次のことについてお願いします。

- ・ 研修や研修講座を、安易に欠席しないでください。
- ・ 研修開始時刻に遅れないでください。
- ・ 止むを得ず欠席する場合、必ず連絡を入れてください。
- ・ 欠席届が必要な場合（基本研修等）は、速やかに提出してください。

欠席の届出手続きについて

- 1 教育総合センター主催の基本研修（ 研修 ）
 - ・ 欠席届は前日までに提出してください。（様式3）
 - ・ 当日、急病等で止むを得ず欠席する場合は、校長（教頭）が電話等で届け出を行い、後日、欠席届を提出してください。
- 2 教育総合センター主催の専門研修（ 研修講座 ）
 - ・ 校長の指示に従って、前日までに電話等で欠席の連絡をしてください。
 - ・ 当日、急病等で止むを得ず欠席する場合は、校長（教頭）の指示に従って、電話等で欠席の連絡をしてください。
 - ・ 教育相談課主催の研修は、教育総合センター主催の専門研修の扱いと同様です。
- 3 兵庫県教育委員会（阪神南教育事務所）等主催の研修事業
 - ・ 欠席届（様式4）は、前日までに教育総合センター所長あてに提出してください。
 - ・ 欠席届（様式5）は、県立教育研修所長あてに直送するとともに、教育総合センターへ電話等で連絡をしてください。
 - ・ 当日、急病等で止むを得ず欠席する場合、欠席届は校長（教頭）の指示に従って電話等で教育総合センターへ連絡し、後日、欠席届を提出してください。
 - ・ 県立障害児教育センターの研修を欠席する場合、欠席届は必要ありません。代わりに、校長（教頭）が県立障害児教育センター及び教育総合センターへ電話等で連絡してください。

欠席届の様式

教育総合センターが主催する研修	様式3
阪神南教育事務所が主催する研修	様式4
県立教育研修所が主催する研修	様式5

(様式 3)

第 号
平成 年 月 日

教育総合センター所長 あて

校・園 名
校・園長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届けます。

- 1 研修・研修講座名 _____

- 2 研修実施日 平成 年 月 日 ()

- 3 対象者名 _____

- 4 欠席理由 _____

以 上

(様式 4)

第 号
平成 年 月 日

兵庫県教育委員会
阪神南教育事務所長 様

校 名
校長名 印

欠 席 届

みだしのことについて、次のとおり届け出ます。

1 研 修 名 _____

2 研 修 実 施 日 平成 年 月 日 ()

3 欠席者の職名・氏名

職名 _____

氏名 _____

4 欠 席 理 由

以 上

(様式 5)

平成 年 月 日

県立教育研修所長 様

学校名 _____
校長名 _____

職 印

欠 席 届

平成 2 0 年度現職教育研修講座を下記により欠席しますので届け出ます。

記

講座番号		
講座名		
欠席期日	平成 年 月 日() ~ 平成 年 月 日()	
期 間	()日間	
欠席者	職名	
	氏名	
欠席理由	区分	公務のため ・ 私用のため ・ その他
	(理由を記入してください)	

欠席届は、県立教育研修所長あて直送してください。